

# 人気スタイリストとWEBマガジンとコラボした大人にこそ似合うメガネ



メガネ・サンングラスの製造販売を手掛けるOWNDAYS(株)は、大人気スタイリスト大草直子さんがコンセプトディレクターを務める「mi-mollet」との

顔映えを叶えてくれる。また、ミニマルで可愛い、リングがポイントとなったショルダーポーチ型メガネケースが付いてくるので、リップや鍵などの日常のマストアイテムと合わせてメガネを持ち歩くことが可能だ。

「mi-mollet」とは、スタイリスト大草直子さんがコンセプトディレクターを務める、成熟に向かうミドルエイジ女性のためのwebマガジン。同企画は、mi-molletとのコラボレーションによって、年齢を重ねると共に気になり始める手元の見えづらさの悩みに、ポジティブな気持ちで向き合えるよう「大人になるのが待ち遠しくなる」をテーマにして制作された。事前に実施したmi-mollet読者へのアンケートから好まれる形や色などを参考に、大草直子さんが中心となってコンセプトやデザイン決定を行った。これまでメガネをかけていた人にも、かけていなかった人にも喜ばれるように、機能性やファッション性を意識したメガネに仕上がっており、どんな時でもジュエリーのように

## OWNDAYS WEBマガジン「mi-mollet」とのコラボレーションラインを展開し、シーンに合わせた3種類の大人にこそ似合うメガネを7月23日より発売した。

大草直子さんは編集者としてキャリアをスタートし、現在は幅広い層から支持されるスタイリストとして活躍している。「大人になるのが待ち遠しくなる」をテーマに作り上げられたメガネは、手元用メガネやファッションとしても活用でき、どんな時でもジュエリーのように

## メガネレンズ事業を担うHOYAビジョンケアカンパニーは、累進屈折力レンズをかけた消費者が感じる不満「近くが見づらい」ことをとことん追求し、他製品にはない3つの新しい設計を取り入れることで、近くがよりナチュラルに見えることを実現したハイエンド遠近両用メガネ「HOYALUX極」を7月15日より発売開始した。

HOYAビジョンケア技術開発部ではHOYALUX極の開発にあたり、累進屈折力レンズを装着して失敗経験のある消費者や我慢しながら使用している消費者の声に特に注目した。その声をより具体的にひとつずつ丁寧に掘り下げ、シミュレーションと装用テストを繰り返すことで「HOYALUX極」は完成した。なお、オーダーメイドメガネレンズ「HOYA individualレンズシリーズ」の中でも最高峰ハイ



験のある消費者や我慢しながら使用している消費者の声に特に注目した。その声をより具体的にひとつずつ丁寧に掘り下げ、シミュレーションと装用テストを繰り返すことで「HOYALUX極」は完成した。なお、オーダーメイドメガネレンズ「HOYA individualレンズシリーズ」の中でも最高峰ハイ

## 遠近両用レンズの不満を解消 敬遠・我慢するシニアにおすすめ

### 「HAYALUX極」

計は、①側方Naturalアジャスト設計で、手元を見る時のゆれとユガミを軽減、②近用Naturalフォーカス設計で、スッキリ見える手元の広さを実現、③両眼Naturalコントロール設計で、見やすさとともに心地よい装用感、となる。

## 鯖江製メガネを中心に1000本以上展開 約1万種類のオンライン商品も取り寄せ可能



メガネ・サンングラスのオンラインストアと店舗運営を手がけるオーマイグラス(株)は、8月5日に心斎橋に新店をオープンし、福井県鯖江製のメガネを中心に1,000本以上のメガネ・サンングラスを展開する予定としている。

「ファッションをより良い方向に民主化する」をミッションに、これからの当たり前となる新しいファストファッションの形をつくるべく、D2Cアクセサリーブランド「gray」を運営している(株)BRH(東京都品川区、恩地祥博社長)は、JINSの新作メガネに「gray」のアクセサリーをスタイリングする「JINS with gray」を、7月29日よりJINSオンラインショップで販売開始。8月には一

## 3万人のLINE会員が選んだメガネに合わせたアクセサリー

『JINS with gray』は、JINSの新作メガネに「gray」のアクセサリーをスタイリングする「JINS with gray」を、7月29日よりJINSオンラインショップで販売開始。8月には一

一般的に遠近両用メガネレンズともいわれる累進屈折力レンズは、1本のメガネで遠くも近くもハッキリ見られるため、レンズの上部(遠くを見る部分)から下部(近くを見る部分)にかけて度数が緩やかに変化している。その光学設計上、どうしてもレンズの中心から離れた部分に度数のゆがみが生じてしまうため、それがクラクラと感じる「使いづらさ」となり、使用を我慢したり諦めたり、ということの原因のひとつと考えられている。

展開する予定としている。国産自社ブランドの「Oh My Glasses TOKYO」、「TYPE」、「PAGE」のほか、トムフォード、レイバンなどの海外人気ブランドから厳選した福井県鯖江製の商品まで多数取り揃える。もちろん、これまでのOh My Glasses TOKYO店舗と同様、約1万種類に及ぶオンラインストア商品の取り寄せ試着・購入ができる。さらに、昨年クラウドファンディングで誕生した、オーマイグラスと福井県鯖江の職人によるハイグレード国産モデル「Oh My Glasses TOKYO 一撃」も店頭展開する。

同企画で生まれた8種類のスタイリングは、「gray」のLINE会員3万人を

## 40代からの新常識「乱視用メガネ」

「乱視用メガネ」は、乱視の人向けメガネレンズ「ランシー」に、視界がスッキリ広く、見たい距離にピントが合わせやすい「ランシーNN」を新しくラインナップ。おうち時間やデスクワークにぴったりのランシーNNを、40代の新常識として、提案している。

愛眼は、7月17日に、大阪府堺市北区新金岡町にある複合商業施設「そよら新金岡」2階に、便利なメガネをわかりやすい陳列で取り揃えた新店舗を7月にオープンした。新店舗では「お客様のニーズをカタチに」をコンセプトに、「みやすいディスプレイ」と「わかりやすいプライス」を大切にしている。

店内は木目を基調とした心地よい空間と、見通しのよいガラス棚什器を採用。各コーナーの陳列台に、商品の特徴が一目でわかるアイコンPOPを配置することで、メガネを選びながら商品の良さを感ずってもらう。コンタクトレンズは電話にて在庫の確認も可能で、受付カ

ウンターでスピーディーに渡すことができる。メガネを快適に使用できるような「変形しにくいメガネ」や、メガネの3大あるある「ズレる」「鼻に跡が残る」「耳やこめかみの痛み」を解消する「やわらかなメガネ」など、顧客のライフスタイルをより快適にするオリジナル機能を備えたメガネを豊富に取り揃えている。

補聴器も取り扱っており、聞こえのチェックができる聴力測定BOXを用意している。また補聴器の視聴体験もでき、さらに顧客の聞こえに合わせた最新の補聴器を2週間試せる「補聴器レンタル(3300円)」も実施している。



ニューノーマル時代の日常生活では、テレワークやオンラインでの買い物など、今まで以上に室内で過ごす機会が多くなっている。また、パソコンやテレビ、スマートフォ

ンなど、少し離れた距離から手元までを見る頻度が今まで以上に高く、この距離をスムーズに見ることができるとメガネが求められている。

そこでパリティでは、乱視の人向けメガネレンズ「ランシー」に、視界がスッキリ広く、見たい距離にピントが合わせやすい「ランシーNN」を新しくラインナップ。おうち時間やデスクワークにぴったりのランシーNNを、40代の新常識として、提案している。



## 消費者から信頼される取り組みを眼鏡公正取引協議会「第35回通常総会」

眼鏡公正取引協議会(平岩幸一会長)の「第35回通常総会」が、7月12日、東京の油脂工業会館会議室とリモート13名、委任29名)し、議案全てが原案通り承認可決された。平岩会長は「厳しいコロナ禍で、な

かなか正常な活動は難しいが、それぞれ理解いただき本年度も活動を進めたい。さらなるご協力を」と呼びかけ、挨拶にかけた。

来賓挨拶では、消費者庁表示対策課課長補佐(規約担当)の山崎俊範氏が「景品表示法に基づく公正競争規約の適切な運用、消費者行政に対するご支援ご協力賜り、厚くお礼を申し上げます」と感謝の辞を述べたあと、「眼鏡公正取引協議会においては、これまで30年以上にわたる、表示の適正化に努めていただいている。引き続き、消費者の立場を重視した取り組みで、業界全体がこれまで以上に消費者から信頼され、一層の支持が得られることに強く期待する」と述べた。

## 「認定眼鏡士/生涯教育講座」として認定オンラインも準備

東京で唯一のメガネの専門学校として、視力とメガネの専門家「眼鏡技術者」を養成する学校法人東京眼鏡学園、東京眼鏡専門学校(TOC。魚里博校長)が、今秋から来年の春先までに開催される「TOCセミナー」の日程を発表し、募集を開始した。新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み、例年通りの予定で実施する方針としているが、感染症の収束の見通しが立たない状況もあり、昨年度からオンラインによるセミナー受講が用意されているが、一部でオンライン受講不可の講座もあるので確認を。

なお、同セミナーはマーケティング基礎知識からレンズセミナー、加工技術など様々な講座が用意され、眼鏡の技術や知識を磨くのに適しているが、日本眼鏡技術者協会から「認定眼鏡士/生涯教育講座」として認定され、単位が取得できることで人気が高い。日程:▼9月29日「眼鏡のケミストリ(化学)①基礎知識編」、「メガネとコンタクトレンズ補正度数の違い」、「ソフトコンタクトレンズの基礎、レンズ装用時の角膜形状解析」、「EDOF(Extend Depth of Focus:焦点深度)の基礎②」。▼10月28日「雲霧法とクロスリンダー法」、「眼鏡のエケミストリ(化学)②金属材料編」、「眼鏡技術者

として知っておきたい眼疾患16-眼と光障害」、「視機能と瞳孔・眼鏡」。▼11月24日「眼鏡のケミストリ(化学)③有機材料編」、「近視進行予防、最近の話」。▼2022年1月27日「眼鏡技術者として知っておきたい眼疾患15-老視(2020年度版)」、「これからの近方視への対応と対策(2020年度版)」、「屈折矯正と眼鏡に必要な眼光学」、「取差の極限に挑む、電子顕微鏡の世界」。▼3月10日「眼鏡技術者として知っておきたい眼疾患14、白内障(2019年度版)」、「加齢による視機能の変化」。定員=40名(コロナの状況により変更の場合もある)。参加費=卒業生・修了生5000円/1回、卒業生・修了生7000円/1回。申込・問合せは、東京眼鏡専門学校のホームページから。

## IOFT 国際メガネ展 10月18~20日開催 東京ビッグサイト

メガネの技術者に国家資格を  
眼鏡技術者国家資格推進機構  
代表幹事 岡本 育三  
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-13-11 油脂工業会館6階  
TEL 03-5203-1662 FAX03-5203-1663  
URL = http://www.megane-license.org/  
E-mail = info@megane-license.org

## 暑中お見舞い申し上げます。

ボランティアチェーン(小売主宰)  
眼鏡技術者国家資格推進機構  
代表取締役社長 鈴木 健司  
代表取締役専務 鞠子 潔  
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-8-2 錦富ビル4F  
TEL 03-5577-5930 FAX 03-5577-5931  
http://www.megane-toc.co.jp/

VISION CARE  
ビジョンケア  
AJOC  
アジャック・オールジャパンメガネチェーン  
理事長 能勢 仁  
〒141-0022 東京都品川区東五反田1-25-13 神野商事ビル7階  
Tel:03-3280-1212 Fax:03-3280-1215  
http://www.ajoc.or.jp

富田眼鏡株式会社  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-11-11  
電話 03-3132-9511 3138-8111

メガネは顔の一部です  
東京メガネ  
代表取締役社長 白山 聡一  
本部/東京都世田谷区若林1-20-11  
電話 03(3411)1111  
www.tokyomegane.co.jp

東京眼鏡卸協同組合  
理事長 蟹江 一郎  
〒東京都台東区下谷1-11-21  
TEL 03-3877-4111 FAX 03-3877-4111

大阪眼鏡卸協同組合  
理事長 西村 文子  
〒大阪府天王寺区上本町八六三  
TEL 06-6771-2552

協同組合輸入眼鏡協会  
代表理事 山岸 浩一  
〒東京都文京区湯島三三四五二  
TEL 03-4744-1599

一般社団法人福井県眼鏡協会  
会長 谷口 康彦  
〒福井県鯖江市新横江二一三四  
FTEL 0777-8855 FAX 0777-8855  
TEL 0777-9111 FAX 0777-9111

ADVANCE  
眼鏡光学器械総合卸  
株式会社 スピード  
〒113 東京都文京区向丘2-15-6  
TEL 03-3828-5711  
03-3828-5711 FAX 03-3828-2547

日本眼鏡販売店連合会  
会長 西村 輝和  
役員一同  
〒東京都中央区日本橋三十三二  
TEL 03-3275-1776

東京眼鏡販売店協同組合  
理事長 白山 聡一  
〒東京都中央区日本橋三十三二  
TEL 03-3275-1776

愛知県眼鏡小売商協同組合  
理事長 平岩 幸一  
〒名古屋市中区金山一丁目二〇  
FTEL 052-221333 FAX 052-221333

公益社団法人日本眼鏡技術者協会  
会長 木方 伸一郎  
副会長・役員一同  
〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-6  
新大阪橋本ビル9階  
TEL 06-4807-5070 FAX 06-4807-5009

眼鏡公正取引協議会  
会長 平岩 幸一  
役員一同  
〒東京都中央区日本橋三十三二  
TEL 03-5255-1323 FAX 03-5255-1323